

# 脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

## 趣旨

東京電力福島第一原子力発電所での連続爆発、炉心溶融(メルトダウン)事故によって、海も大気も大地も汚染され、これから被曝者が大量にでることが予想されます。

わたしたちは、広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、加害者であるという立場にたたされました。

いまの子どもたちばかりか、まだ生まれてこない子どもたちにも、計り知れない悪影響を与えたとの不安に駆られています。人間は核とは共存できないのです。

父も母もきょうだいも、幼い子たちになにを食べさせ、どこへ避難させるべきか悩んでいます。答えはありません。わたしたちは未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーをあさって浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共存する、「持続可能で平和な社会」を希求します。

まず、原発廃止に向けて政治のカジを切り、核エネルギー政策からの大転換を強く訴え、以下のことを要請します。

## 要請事項

1. 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

以上



## 署名の注意点(必ずお読みください)。

### ■インターネット署名■

- ①インターネットでいただいた署名は、内閣総理大臣に提出いたします。これは、衆議院議長・参議院議長へ提出する署名は、自筆であることが必要だからです。
- ②総署名数の発表に際しては、インターネット署名と、署名用紙署名の両方を合算します。

### ■署名用紙での署名■

署名用紙をダウンロードして、署名を集めていただく時には、以下の点に留意してください。よろしくお願ひします。

- ①署名用紙は、「趣旨・要請事項」が書いてある紙と、請願者の名前を書く紙の2枚で1セットです。2枚ともA4サイズです。署名用紙を印刷していただく場合、  
A4・1枚の表・裏に印刷する  
A4・2枚をホッチキスなどでとめる  
A4・2枚を並べてコピーし、A3・1枚にする  
——のどれでも結構です。

※この「署名の注意点」の用紙は送り返していただく必要ありません。

- ②宛先が、現在の衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣の名前になっています。仮に総理大臣が変わった場合、また選挙で衆参の議長が変わった場合でも、この署名用紙のまま問題はありません。提出に際しては、事務局が作成する全体のあて書きに、その時の総理大臣や衆参議長の名前を記載いたします。

- ③取り扱い団体の欄は、多数の署名を集めていただく際に、中間の取りまとめをされる団体や個人のお名前、ご住所などを記載するのに使用してください。もちろん、記載しなくても結構です。

- ⑤返信していただく際には、FAXではなく、郵便や宅配便などをお願いします。国会へ提出する署名は、自筆の原本であることが必要のためです。

- ⑥署名の送付先は、以下の通りです。またお問い合わせについても下記にお願いします。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

総評会館 1階 原水禁気付

「さようなら原発」一千万人署名 市民の会

電話 03-5289-8224／8222 FAX03-5289-8223